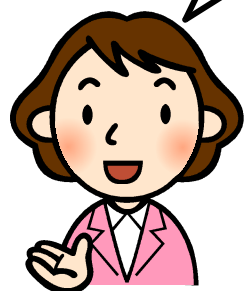


伊讚小家庭学習ナビ

5年生版

その日の学習はその日のうちに

◎家庭学習の参考例



小学校の学習は、生涯にわたる学習の基礎となるものです。特に、「読むこと」「書くこと」「計算すること」は日常生活において欠かすことのできない「生きるための力」の一つです。学校では、この生きる力の基となる基礎学力を身に付けるために努力しています。さらに、その力を高め、確実にするためには家庭学習が必要になります。この家庭学習の手引きを活用して、家庭学習の習慣化を進めていきましょう。

(目標)

- ◆低学年：家でも学習する習慣を身に付けよう。
- ◆中学年：自主的な学習も少しずつできるようにしよう。
- ◆高学年：自主的に学習できる力を身に付けよう。

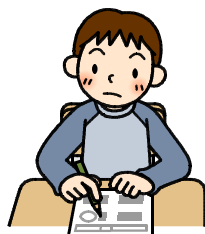
学習時間のめやす 10分×学年+10分

5年生は60分



◆◆◆ 学力アップは規則正しい生活から ◆◆◆

- 早ね・早起き・朝ごはん・すいみん(8時間以上)
- テレビ・TVゲームは時間を決める。
(多くても1時間30分まで)
- 毎日家の手伝いをする。
- 自分で明日の学習準備をする。
- ◆学習に集中できるようにしよう。
 - ・テレビを消して学習しよう。
 - ・机の上を整理整頓して学習しよう。
 - ・部屋を明るくして学習しよう。



(1) まず、宿題をきちんとやりとげよう。

- 文字や数字をていねいに書こう。
- 問題を読むときには、大事なことばや数字に線を引いたり、印を付けたりしよう。
- 音読練習は毎日必ずしよう。(大きな声で、はっきりと、心を込めて)

宿題が終わったら

(2) 自主学習をがんばろう!

【国語】

- ① 教科書の視写をしよう。
- ② 漢字練習をしよう。
- ③ 本や新聞を読んで、感想文や要約文を書こう。
- ④ 語句やことわざ、慣用句の意味調べをしよう。
(国語辞典、漢和辞典を使って)
- ⑤ 作文や詩、日記を書こう。

【社会】

- ① 教科書や資料集を活用して予習をしよう。
- ② 授業で学習したことを、もう一度まとめ直そう。
- ③ 教科書の図やグラフなどの資料から、分かったことや感想を書こう。
- ④ 新聞を読んだり、ニュースを見たりして感想を書こう。
- ⑤ 歴史マンガや伝記を読もう。



【算数】

- ① 計算練習をしたり、考え方の説明をノートに書いたりしよう。
- ② 用具を正しく使えるようにしよう。
(ものさし、三角じょうぎ、コンパス、分度器)
- ③ 調べたことを整理して、グラフをかこう。
- ④ 教科書やテスト、プリントの問題のふく習をしよう。



【理科】

- ① 実験・観察したことをまとめよう。
- ② 実験器具の名前や使い方、理科用語を覚えよう。
- ③ 星や月、動植物の観察記録を書こう。
- ④ 興味や関心のあることを、本やインターネットで調べよう。

チャレンジしてみよう

- 本をたくさん読もう。(年間50冊以上)：みんなにすすめたい一冊の本
- 新聞やテレビのニュースに目を向けよう。
- ポスターや作文など作品作りに挑戦しよう。
- 親子読書をしよう。(毎月3日、13日、23日)
- 24日(にし学びの日)はノーテレビ、ノーゲームデーにしてみよう。
- タブレットを活用しよう。(eライブラリ、NHK for Schoolなど)

